

# Quality of Life

Hokkaido Junior Sports Clubs Association

発行者

北海道スポーツ少年団 本部長 生島 典明  
〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1  
北海道立総合体育センター内  
TEL 011-820-1706 FAX 011-833-0705  
E-mail shogai@hokkaido-sports.or.jp

## 日本ハムファイターズ

### 「夢に向かって一歩ずつ」

北海道日本ハムファイターズ選手会が  
北海道スポーツ少年団員に  
ESコン観戦シートをプレゼント!

〈選手会シート〉とは、北海道日本ハムファイターズ選手会が、企業理念に掲げる“Sports Community”の実現を目指して行うSC活動に選手たちも参画したいという思いから、選手会自らがES CON FIELD HOKKAIDOにシーズンシートを購入し、様々な困難や苦しみを抱えながらも日々頑張っている方々や、夢に向かって挑戦している方々などを試合にご招待いただく企画で、新たに始められた取組みです。



▲選手会の松本会長と上沢副会長と各少年団員による記者会見の様子

## 「様々なスポーツに取り組む子どもたちの夢を応援したい」

ES CON FIELD HOKKAIDO 元年である今シーズン、北海道日本ハムファイターズ選手会の強い思いから始まったこの活動に北海道スポーツ少年団の団員へ抽選で、対象34試合に各12名の団員が選手との交流や試合観戦にご招待という素晴らしい機会をいただきました。

野球に限らず、様々なスポーツに取り組む子ども達が、プロスポーツを生で観戦し、より多くの刺激を受け、今後の夢や目標を持ち、生涯にわたってスポーツを楽しむ子ども達が増えることを期待します。



▲室蘭海陽ファイターズの皆さん



▲フレップとも交流



▲江越大賀選手と記念撮影

## 陸上やり投げ 北口 榛花 選手 (旭川市出身)

2024年スポーツ界では、4年に一度の祭典、パリ五輪(7月26日～8月11日)が開催されます。陸上女子やり投げの日本記録保持者で、旭川市出身の北口榛花選手(25=JAL)は、2023年世界選手権で日本女子史上初めてとなる金メダルを獲得し日本代表に決まっています。小、中学生の頃はバドミントン、水泳に打ち込むスポーツ大好き少女で、高校入学後に始めたやり投げで世界トップレベルのアスリートに成長しました。パリ五輪への意気込みのほか、スポーツ少年団で頑張る北海道の皆さんに激励のメッセージを寄せてくれました。

### Q パリ五輪イヤーです。抱負、目標を教えてください

世界陸上で金メダルを取って、パリ五輪でも金メダルを取りたいという気持ちがより一層強くなりました。東京五輪では、4年に一度のオリンピックにかけるアスリートの思いや気迫を強く感じました。他の外国選手にも負けないように、自分もそういうオーラを出せるようにトレーニングを積んでいきたいと思っています。

### Q 具体的な記録の目標はありますか

今、アジア記録まであと60cmなので、一番近くにある目標がアジア記録かなとは思っていますが、まだ25歳、頑張ればあと10年できるので、あまり焦らずに気長にいつでも更新できる状態を作りたいなと思います。

### Q 憧れ、または意識している選手はいますか

目標としているのは世界記録を持つチェコのバルボラ・シュポタコバ選手。いつかは追いつきたいという気持ちでチェコに行っているので、ずっと憧れの選手です。

42歳でまだ競技を続けていて、チェコ国内と一緒に試合をする機会もありました。一度引退を宣言されていて、たぶん本人もパワーが落ちているとは感じていると思うんですけど、飛ぶやりがすごく綺麗で、熟練された技術を感じました。

### Q 北口選手の活躍で、陸上のフィールド競技にも注目が集まりました

走り幅跳びなどフィールド種目も日本のレベルはだいぶ上がっています。観客の皆さんどうしても100mの時だけ来て帰る人もいるので、そうならないように、やり投げ、フィールド種目を見に来るお客さんを増やすことができればいいなと思います。



## 北口 榛花 (きたぐち・はるか)

1998年(平10)3月16日、旭川市生まれ。旭川東高一日大。

小学時代はバドミントンに打ち込み6年のときに全国大会で団体優勝。中学から高校1年までは競泳と陸上に打ち込む。その後陸上一本に絞り、15年世界ユース優勝。2021年東京五輪12位、22年世界選手権銅メダル。23年7月のDLシレジア大会で67m04cmの日本新記録を樹立。世界選手権は66m73cmで金メダル。9月ダイヤモンドリーグブリュッセル大会で67m38cmの日本新記録。身長179cm。

### Q 旭川時代の思い出を教えてください

東京に行ってから、周りの公園がボールを投げられないとか、そういう光景を見て、私は小さい頃から両親に公園に連れて行ってもらってキャッチボールをしたり、野球やサッカー、いろんなところを走り回ったりしていました。すごく活発に動きやすい、そんな環境で育ててもらったなって思っています。

### Q 小、中学校時代は水泳、バドミントンに打ち込んでいたのですね。続けてよかったと思うことはありますか

小学生、中学生ともに水泳とバドミントンどちらもできるだけ上をと思い、練習に励んできました。水泳はクラブチーム、バドミントンは通っていた学校とは違う少年団に行っていたので、学校のお友達だけではなくスポーツを通じたお友達ができ、ライバルでもあり、友達でもあるという仲間を見つけられたことが大きかったかと思います。

### Q 子供たちへ、メッセージをお願いします

この先、スポーツだけではなく、真剣勝負をする機会があると思います。自分がその時に何が必要なのか、何をすると緊張が落ち着くのか、そういうことを学ぶいい機会になると思っています。好きなことを一生懸命、全力で頑張ってください！応援しています。



2023年10月19日、北海道庁で鈴木直道北海道知事から「荣誉をたたえて」表彰状を贈られる北口さん



## 第50回 日独スポーツ少年団同時交流

日独スポーツ少年団同時交流は、昨年50周年を迎えた歴史がある青少年の国際交流事業です。スポーツ活動を中心に、ドイツ・日本の文化、生活習慣などを体験しながら、国際的なノウハウを養います。

### 派遣

北海道グループは、ブランデンブルグ門や、ベルリンの壁で有名なベルリン、ブランデンブルグ州で交流を行なっています。民泊での言語体験、スポーツ活動や歴史見学などのプログラムを通じて、それぞれの一生の思い出を作ることができました。



R5.7.27~8.13

指導者：木村和子(佐呂間町)

団員：熊坂佑奈(帯広市)、中野澄加(帯広市)、山田柚璃(日高町)、池田景松(札幌市)

交流先：ベルリン ブランデンブルク



### 受入

受入は、紋別市、別海町、中標津町で行ないました。武道や茶道など日本文化の体験のほか、流氷見学や酪農体験など、その土地ならではの特色を生かした体験を楽しみました。



R5.7.26~8.11

指導者：カイ・シューマツハー

団員：サムエレ・グロツソ  
ルカ・グルント  
ヤセミン・エゼル  
メリナ・シュレーベル  
ニナ・シューマツハー



## 北海道スポーツ少年団リーダー会紹介

北海道スポーツ少年団リーダー会は少年団活動を通して、もっとスポーツを楽しんでもらいたい！スポーツに興味を持ってもらいたい！という16歳～22歳の学生や社会人などの男女が集まって活動をしています。

主な活動は、少年団リーダーに関する各種事業の企画・運営、交流大会での運営サポートを行っています。そのために、定期的に札幌やオンラインでのリーダー会同士での交流も行っているため、楽しい雰囲気で行っています。その他に、OB・OGの方々とも交流を行ない、親睦を深めるなど少年団員との関わりを持つことで、普段の学校生活では経験のできない、楽しみながらもタメになる活動がたくさんあります！

興味ある登録団員は、ぜひ北海道スポーツ少年団リーダー会に入会して私たちと楽しく活動してみませんか？会員はいつでも募集をしているので少しでも興味がある人は、北海道スポーツ少年団事務局までお問合せください。たくさんのお入会をお待ちしております！！



★入会の方法など北海道スポーツ少年団へお問い合わせください。

生涯スポーツ課：TEL 011-820-1706

## 競技別 交流大会

全道各地からたくさんの団員が参加し、熱戦が繰り広げられました。



### ○全道各競技別交流大会結果

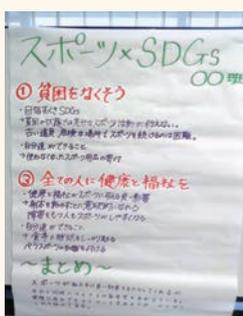
大会名	競技結果
第38回北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会 (7/15～7/17旭川ドリームスタジアム 他)	優勝: 札幌オールブラックススポーツ少年団(札幌市)
第47回全日本U-12サッカー選手権大会北海道大会 (10/7～10/9小樽市望洋サッカー・ラグビー場)	優勝: 札幌ジュニアFC(札幌市)
第21回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会 (11/18～11/19深川市総合体育館 他)	男子優勝: 恵み野バレーボール(恵庭市) 女子優勝: 東イスターズ(岩見沢市)
第38回北海道スポーツ少年団剣道交流大会 (12/10 千歳市開基記念総合武道館)	団体戦優勝: 三石翔武館剣道スポーツ少年団(日高A) 男子個人戦優勝: 三井 湊太(緑が丘武徳会スポーツ少年団) 女子個人戦優勝: 高橋 一絆(新十津川剣道スポーツ少年団)
第6回北海道スポーツ少年団バドミントン交流大会 (7/29 深川市総合体育館)	参加者数: 173名
第46回北海道スポーツ少年団スピードスケート交流大会 (1/12～1/14 阿寒湖畔スケートリンク)	参加者数: 134名



## 令和5年度北海道スポーツ少年団リーダー研修会

会場 札幌市: 北海道青少年会館「Compass」<sup>コンパス</sup>

日程 令和6年2月23日(金・祝)～2月24日(土) 1泊2日



この事業は将来の指導者になるため、資質の向上を目的に中高生リーダーを対象にした事業です。北海道リーダー会が中心となって企画、運営を行いました。今回は、「スポーツ×SDGs」をテーマにディスカッションを行ない、活発な意見が多く出たり、アイスブレイクやレクリエーションでは、リーダーとして必要な協力や協調性など見出すカリキュラムを盛り込まれ、大変充実した研修会となりました。



## 北海道スポーツ少年団 冬のスポーツ交歓交流会



会場 札幌市: 北海道青少年会館「Compass」<sup>コンパス</sup>

日程 令和6年2月24日(土)～2月25日(日) ※1泊2日

小学4年生以上の登録団員を対象に、北海道スポーツ少年団として冬の交歓交流会を行いました。道内各地から集まった仲間たちは、すぐに意気投合!

アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)では、楽しく協力しながら運動あそびで楽しみました。スケート活動では、苦手な団員が多くいましたが、指導者のサポートにより全員が滑れるようになり、最後のアンケートでは、今事業で一番人気のプログラムとなりました。二日目のオリンピックミュージアムの『スポーツ体験コーナー』では、真剣な眼差しで臨んでいました。





## 第21回 北海道スポーツ少年団大会バレーボール交流大会

11月18、19日に、深川市総合体育館ほかで開催されました。各地区代表と開催地枠を合わせた男女各16、計32チームにより、トーナメントで熱戦が繰り広げられました。

初日は女子が行われ、決勝は空知管内代表の東イースターズ(岩見沢市)と開催地枠の雨竜暑寒ブレイズ(雨竜町)の対戦となりました。地区大会決勝と同一カードで、東イースターズがセットカウント2-0で勝ち初優勝しました。地区大会では2-1で競り勝ち、今大会決勝でも第2セット12-15から連続6得点で逆転。仲野陽菜主将(6年)は「サーブで崩して攻める、自分たちのバレーができました。」と、全員力を合わせての優勝にうれしそうな表情でした。

2日目の男子は、恵み野バレーボール(恵庭市)と江別中央ジュニア(江別市)の石狩管内同士での決勝戦となり、1回戦から一度もセットを取られることなく恵み野バレーボールが2-0で優勝しました。

勝利した我孫子理久主将(6年)は「大会前から絶対優勝するんだと強い気持ちで臨み、本当に優勝できて嬉しい。今大会ではチーム内で声掛けや指示の声を意識して取組み、個人個人の力だけでなく、みんなで協力することやチームの一体感が増して、成長を感じることができた。全国大会でも全員が声を掛け合い、さらに走り回ってボールを繋ぎ、全国優勝したい。」と抱負を述べた。

優勝チームは、令和6年3月28日(木)~31日(日)に宮城県で開催される全国スポーツ少年団バレーボール大会の出場権を獲得しました。大会の様子は、北海道スポーツ協会のInstagramでもアップされました。



男子優勝：恵み野バレーボール(恵庭市)



女子優勝：東イースターズ(岩見沢市)



## 第38回 北海道スポーツ少年団剣道交流大会

第38回北海道スポーツ少年団剣道交流大会が令和5年12月10日(日)に千歳市の「千歳市開基記念総合武道館」で行われ、北海道各管内予選を勝ち上がってきた小学生団体戦27チームと中学生個人戦男女53名の計174名が参加しました。

小学生団体戦優勝した三石翔武館剣道スポーツ少年団(日高A)

渡辺 美桜(先鋒)「優勝して嬉しい、全国ではみんな協力し上に行きたい」

野口 愛乃(次鋒)「(昨年度も団体優勝)2連覇できすごい嬉しい、

全国では去年より上に行けるようがんばる」

及川 結翔(中堅)「優勝嬉しい、全国で活躍できるよう頑張りたい」

池田 千尋(副将)「みんなで協力し優勝でき嬉しい、全国では一つでも多く勝ちたい」

佐藤 成之助(大将)「2連覇でき嬉しい、全国では去年より今年はもっと勝ちたい」

と大会を振り返り、全国に向け目標を話していました。

野口 誠 監督は「今回2連覇を目標とし、できてよかった。全国大会では優勝を

目標とできるよう頑張っていきたい」と話していました。

個人戦では男子は三井 湊太(緑が丘武徳会スポーツ少年団)。女子は高橋 一絆(新十津川剣道スポーツ少年団)が優勝しました。

三井選手は「去年優勝し、今年も優勝できほっとしている、全国大会では3年生で最後なので一戦一戦全力で挑みたい」、高橋選手は「絶対優勝して、全国にいったかった。全国大会では上位3位以上を目指し頑張りたい」とそれぞれ抱負を話してくれました。

全国大会は令和6年3月29日(金)~31日(日)に群馬県で行われます。



三石翔武館剣道スポーツ少年団(日高A)



三井湊太 選手(緑が丘武徳会スポーツ少年団)



高橋一絆 選手(新十津川剣道スポーツ少年団)

## 令和6年度 事業計画

### ○令和6年度 全道各競技別交流大会

大会名	期 日	会 場
第39回北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会	7/13～7/15	旭川市：旭川ドリームスタジアム 他
第7回北海道スポーツ少年団バドミントン交流大会	7/21	深川市：深川市総合体育館
第8回北海道スポーツ少年団空手道交流大会	調整中	千歳市：千歳市スポーツセンター
第48回全日本U-12サッカー選手権大会北海道大会	調整中	調整中
第22回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会	9/14～9/15	深川市：深川市総合体育館
第39回北海道スポーツ少年団剣道交流大会	11/30～12/1	砂川市：砂川市総合体育館
第47回北海道スポーツ少年団スケート交流大会	調整中	調整中

**○交歓交流会** 道内の小学校4年生から高校生が一堂に会し、レクリエーションや班別運動会など集団活動の中から協力心や意志力など中核リーダーとしての心構えを養います。

大会名	期 日	会 場
第50回北海道スポーツ少年大会	7/31～8/2	札幌市：北海道青少年会館「 <sup>コンパス</sup> Compass」

### ○令和6年度 日本スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール

スポーツ活動やレクリエーションを通じて、地域や市町村で活動しているスポーツ少年団リーダーの資質向上を図ることを目的に、毎年道内4会場で開催します。

ブロック	開催管内	ブロック	開催管内
道 南	胆振管内	道 北	上川管内
道 央	石狩管内	道 東	オホーツク管内

※詳細は各管内スポーツ少年団連絡協議会までお問い合わせください。

## 各 種 案 内

### ○日本スポーツ少年団顕彰

日本スポーツ少年団顕彰要綱に基づき、10年以上にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある市区町村スポーツ少年団と、10年以上にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録指導者、並びに退任指導者に対し顕彰されるものです。推薦書の提出期限は、例年5月上旬頃となっております。積極的にご推薦くださいますようお願いいたします。

### ○北海道スポーツ少年団表彰

みなさんの少年団に長年にわたり指導してくれている先生やコーチはいませんか？また、大会で入賞するなど顕著な功績を残したり、地域の中で奉仕活動している単位団はありませんか？

そんな指導者や単位団に対して、私たち北海道スポーツ少年団は表彰を行っています。**『北海道スポーツ少年団の登録が10年を経過している指導者(有資格者)や単位団』**であれば表彰の対象になりますので、心当たりのある指導者や単位団がありましたら、自薦・他薦に関わらずお住まいの管内スポーツ少年団連絡協議会事務局までご連絡をお願いします。

※10年の経過とは、平成20年度以前から登録をしている単位団及び指導者のことを指します。



**【推薦書提出期限：令和6年7月31日(水)】**

締切後の受付については、北海道スポーツ少年団までご相談ください。

## 日本スポーツ少年団団員綱領



1. わたくしたちは、スポーツをとおして健康なからだを心で養います。
1. わたくしたちは、ルールを守り、他人に迷惑をかけない、リッパな人間になります。
1. わたくしたちは、スポーツによって、自分の力を伸ばす努力をします。
1. わたくしたちは、スポーツのよろこびを学び、友情と協力を大切にします。
1. わたくしたちは、スポーツをとおして世界中の友だちと力をあわせ、平和な世界をつくります。

## 日本スポーツ少年団指導者綱領



1. わたくしたちは、次の時代を担う子どもたちの健全育成のために努力します。
1. わたくしたちは、スポーツのもつ教育的役割を果たすために努力します。
1. わたくしたちは、子どもたちのもつ無限の可能性を開発するために努力します。
1. わたくしたちは、つねに愛情と英知をもって子どもたちと行動するよう努力します。
1. わたくしたちは、スポーツを愛する仲間とともに世界の平和を築くために努力します。

## 各種案内

### ○スポーツ少年団の登録について

スポーツ少年団で活動するためには、毎年、単位団ごとに団員、指導者、役員・スタッフの登録が必要です。

単位団は4月から7月頃までに【スポーツ少年団登録システム】により、市町村スポーツ少年団に申請・登録します。登録した単位団は、北海道スポーツ少年団を通じて、日本スポーツ少年団へ登録されます。

- 団員登録の要件 ・登録する年の4月1日現在満3歳以上
- 指導者登録の要件 ・登録する年の4月1日現在満18歳以上  
・認定員・認定育成員（スポーツリーダー）、スタートコーチ（少年団）、コーチングアシスタント（認定員資格移行者）、JSPO指導者資格保有者（JFA、JBA資格含む）

単位団登録の要件や登録申請の期限などは、**最寄りの市町村スポーツ少年団本部へお問合せください。**

スポーツ少年団登録システムの操作方法などのお問合せは、専用の窓口をご利用ください。

#### ■日本スポーツ少年団登録システム問合せ窓口

TEL : 03-6899-3524 (平日・土日祝日 10:00~18:00)

MAIL : [jjsa.entry@japan-sports.or.jp](mailto:jjsa.entry@japan-sports.or.jp)

### 指導者マイページ

インターネット上のJSPO指導者専用のページで登録情報の確認・変更、更新手続きが行えるほか、マイページでしか得られない情報・サービスの提供を行っています。

指導者マイページQRコード



### 北海道スポーツ協会ホームページ

北海道スポーツ少年団だけでなく、北海道立総合体育センター「北海きたえーる」の情報や国民体育大会の開催など北海道内のあらゆるスポーツの情報をこなっています。

北海道スポーツ協会QRコード



### 北海道スポーツ協会Instagram

北海道スポーツ協会主催の大会や研修会、北海道立総合体育センター「北海きたえーる」で実施している子どもたちの活動状況などリアルタイムでお伝えします。

北海道スポーツ協会Instagram QRコード



### ●北海道スポーツ少年団 広報普及部会

柳谷 賢二、大滝 貴由樹、越谷 邦子、渡邊 道太郎、  
佐々木 直人、葛葉 洋平、橋本 恵

### 公益財団法人北海道スポーツ協会 生涯スポーツ課

TEL : 011-820-1706 FAX : 011-833-0705  
E-mail : [shogai@hokkaido-sports.or.jp](mailto:shogai@hokkaido-sports.or.jp)